

П

京定梗(#

何

宗蓮宣慰

示會

中都

宣

布

同盟案

之大意

和急政府

置

與政府面商防範

門種

財社組約

·通英

無口效口

(此二字

云巴黎消

息

IE

五

4

要

日午後二時廿十分七京題)

造

磁鐵路路

廖

明。之。 要 然一般人士鮮不足 公會 則主政治 日 府。政 時如張 命然智 者於為為之。辛歌君。新助,玄 無。公術。諸 世。立。日 失來均賠法略 略藏事 華民國七年 本帝國大正七年九月二十八日 巴黎會議

傾庫判十

政合定共股 司之 日鐵 本路 與皇 **兴菜 銀行** 以為正常銀行 黄銀江 式之及代股

本皇由

國等各

首電

亚柳

提判

國委員公决是年

價預

年十

每字

日 償

分五

定下

五點巴黎

和

各分

記

(六十

德國代表約二十

日

第十一年開始還 期其速成 銀行之同意 本四 用十 日同成立 一年 自發 高行。徐發省 之交易 三分 如 國左 際 之二 治國 (Z)各中立國 (Z)各中立國 (Z) 同 同盟國可以出

一代票以 以代表的上台前 之行政院之代表 各同盟國 不得人盟時期內能盡其職人 行·表明 是又開 其職又

何的

云:

B.

風機頻繁因而

▲富陞阿内向

為

透防不可多得之才請加權用云

李會議由國防御

自府造葬

江之東

省路濟因

四東省 高密至 東省 高密至

下稱收

借

路所屬之一切

供于他人財産

新命圣權及使拿宗祥印 一份如關於本預備合同解釋上發 時以日本合同為準 時以日本合同為準 價事得之資金優 息及其他 行船 法庭及 N. 男子 百及公局 (未完) 富容 納女子 不一・五年同盟書設・別・条件別・ 果行 政院每 一永久國際 ten 凡在 可以管理及干

体置 百

村個於月

紀要

之付

官碼板江 省金銀色獎章以示訪 力特基請 · 順點黑河道 通河員過江與之交涉始得 消息 振江 鑑官王子明常實山 極力散法 擾亂勢欲渡江 江西黒河流西 鮑 尹以該員防範根 督軍將各員英給 (の門對岸機境過 經該處縣佐署 陳以便核辦云

于界

九月二十八日

人日 激級督軍· 是予殿順處分 **這个東班以事辦國際當政** 向長夢庚拿·獲送省收容。 近太平溝金礦希圖勾串却 激 派首領協夫干 限 胡匪鼓感情丁被李 **茶料解**至巴 州該知事先行 相獲 如再逾限 軍令行政縣嚴維 ▲設立司令部

展在省城設兵 站處一所昂 魏師長將馬步砲管 開往黑 近聞該 以 湯防吃緊前大代表 赴京 以 滿州 里黑河我國邊防邁 設分 過激派 之度 行 辦法始克有濟聞已 電 處 剧, 俟豪服推即由**江**起 故在即恐輸軍 米前大代表世京 外迄未指示極宜 接中央特派 現己派員來江先 **透蒙情特電商東三省巡閱使會保吳氏** 行開館督軍級二十九倫吳與權八鎮臺邊熟 緊阻請中坐在蒙邊增設警備總司 鉅欵在 邊防司命部以再資成 防茲開由 奉開到汇省之 軍隊己相權 令經中央會議表 从照准而者 司令部並在 設立機關不足以資辦理會向鮑督軍請領 開往蒙逸近吳師長以邊防事務繁多非 ▲增設總司令 滿洲里設立臨時 飽骨單前以風雲日

黑·简· 简·育· 沿·京·

很•

固。

政策 全流洲里為第一緊要區域。 會定駐軍最要區域由大鳥里 東處雲

會商 黑龍江 國防問 目由事第二十九師內分機云 部已配檢 小型軍艦 雅於門江德 由都各派員先往背命視查形勢 **顧為尋常區域己支配駐軍數** 滿洲里海拉爾兩處處金並四海軍 華 現己亦江與鮑督軍面商一切定日 赴 然後再釋防務云則陸軍都所派即員學艺 能督軍現谁北京 海陸兩部 電 區域(三)由海拉爾至

題决定

造狀况詳細報都如有如何意見亦請列泰詳 進行開鮑督軍近接三部電奇速斯近口很 等劃辦法現因劉何劃岸過激派提凱提問 松黑江防問題是多海陸三部 開往黑河防守

應一併究辦· 前敵法經鄉督軍通令禁止茲即 復有募 俄新舊各黨 屢因戰事招募華工整赴 令各軍及各縣嚴行搜查如遇此項招募 除合誓備各司合部向俄人交涉外又通 蒙防計畫 骨軍為鄭重人民生命起見 安地方云 章(士釗)等堅持撤換張督(敬堯)以

與權以蒙邊吃緊特赴各蒙巡閱邊 爾設立 邊防總 二十九師師長吳 可通知矣。

在到京者亦屬不少此輩議員來京之用意 當國會 問題當局多數 主張仍 議員 亦因國會問題紛紛先後 來京現 又據一方面消息云連日上海 **進行之手線上言之威以具體的先決辦法或問取消 目下聲有有が方面之反對然以** 中央之勢此外記者所聞者多謂 解係同為國會問題然解門真有屈就 錢總理則順持强硬態度於是途 **競組**長符 稀財政困難質出於不 得己云云 得要領而散

內與安 為次要 三祖國維有某個人從中阻撓然而當氏因前一四多派員 阿往赤塔 動其傾向 異志近派 員與能督軍所派之員同來 江 改過自新宣言拖定親華之相供無在正出者先任衛是首奏施軍長培植風欲 **省面謁鮑督軍以朔縣治一切云**

→境勾結察歴回謀不軌地督軍恐其擾亂の外蒙領立顧恩養助近有外蒙人潜赴途 蒙邊亟宜散法查察以消隱思除電請奉吉爾 省連行派兵出 防蒙邊 邊各縣 一體嚴相 卷種克辦云 24年通令

内實展問

論洲省問題湘籍代表 彭(元舞) 事審査將終了政治問題尚未就緒午後、計 十六日 上海和會開會審查各項要案軍 南北和會之近况

告開議提出意見 日本且紛紛陽見 京方的各政團 如安福都已未俱樂都 亦將次提議而北面方關於此一問題大為注 重要分子徵詢一切意見一俟定期即 院燕請所院議長議員及各政團 東海及鏡 總理均問主旨即據 公府消息云 取消問 題大為 爭點之 所集 意其中尤以憲法起草及兩國會 方面治在預備制中之法律各案日内・ 通日 南北和議 機開事員各案已由兩 開於國可問題擬於日內任國務

布一件羽先商日本得其同意者 錢總理昨日(十六)委由南京李督軍轉 己決定儘數宣布外門所傳統 電西南 各首領路云 中日各密約 中密約决定宣布

無其事恐滋慢食神気養明云云

移付之件 守秘密至法律問題所未提出 本星期恐未能議及云 雙方為取鄭重態度事前幾輕接沿方行提會 審查已銀十六日特開大會先就軍事審查會軍事財政一兩審查會運用機種進行 加計論取決辨法內容仍

到目的云

▲國會問題答覆滿意 ▲公債問題不得要領

自請假在七日以上者四人應付表决經未許 會秘書長期讀藏員請假等文件主席報告議 時五十五分出席議員足法定人數後宣告開 時五十五分出席議員足法定人數後宣告開 放談員等認為四滿即請稱理退席旋又有 宿會議內容除 閣員 中除交 通外復振鈴時會已不足法定人數宣告散會其秘 國會之說如何競聽理答稱絕無此事 决不過討論而已議員謂果如此吾 h· 質問八年公債案類起筆議 八回臨此答獲尚稱滿意茶藏員有問解散 主頭如何錢總理答稱代表等並未議 即有違法之嫌是否果有其事政府之 問題查代表係政府委任之委員議及故律 政府是否有解 **銭總理及關負出席後 議員 先質** 交海軍三總長外均 開主席宣告休息十五分繼至三點五十五**分** 席開秘密會議 至二時四十五分始公 問現在上海和平 會議議及法律 水開秘密會議新聞記者監旁聽人建均行退 可主席報告國務 未議院昨日(十八)下午一時报鈴 **越**理偕同閱員 粒院田席要 散國會議員先質

二四月三年八 神経な者ホスル 子米子豆豆豆畑 十十十四三三二 三九八・十十十 の間でニニニ *** 由行體策量人

国像百异年 植放金所於 合大紙質照

ili

(生)牛小

舰 犯 更 杰 計

日十月 王王小小 紫紫香翠 茶鈴翠紅 高月山

落馬湖

道 政 别

激提 首堅 勞奉 慈基氏為聯合國來攻命波羅的 共即 和時 政鎖 奥 俄 國外 交關係 海 艦 E 隊

信軍 等 上 已爲獨 命令 之號 之軍 因 . 自 布 黨

訂結敷抑 之討論 和會危機等在孤立無 般空氣 之努力報 君之私 殊 己 迫 報謂 紙之 委員之神 和 今 會 現在綠威 各 當見繼 氏 之延緩颠歸 之勸 續角熱 充 告己次 咎 心 烈

言講 和 之會請 和 略已完 議和 件 成 不 闆 為緊要從 可 不基 威 爾 遜氏 持 四 此 種見 所 大

反對而否决 日本 基上星 之 平等修正 記見協定 米 以 澳 HE 及 委員會 英領 殖角 地大

日本訪 來之發展威爾遜 有 少 憾今日 員我 心背已之廣 至 等於 是日本之要求當可貫 巴十 然日本之主張即反 聯合 民 也 合日 百 营 澈

又向路 府之前途 得喬治發遞關於承認俄國勞兵會政府 悪 英下院 議員二百名

連署之

五十八四五页/

百四十五元

止字四萬一早

小牛牛 (張橋) 菊春蘭 (均全) 芬化咖 (培園)

■園

園

伴點實點

高瑶楊盧巧 月小蕊芳玉

山質卿蚕鄉

海

成立 出 至二十 不見改落忽於日前暴强每斗由二 不見改落忽於日前暴强每斗由二 豆價暴漲 五品。

嚴加催促恐其仍舊觀望將來必 「**項踴臘輸精者問屬不少而觀望不前**。 局因去年收成頗佳各處民戶對於完納 本埠東四道街蒙租

之無力有

起戰爭之意氣

地

方

業主

者爲安全

命保

持工場即

以如

何條件

亦甘忍

心慘者爲

中

產

之地

有

虚カ

財

產之苦

安隊兩隊長率隊前往 人云該知事自原籍亦電擬於本月 華清氏於去藏年底歸里迄未回任

不够。 器爛去擬赴及海打清血療毒之注射針未知

鄉山三

託中人云五日·

金票至今亦未願出加意 華公司乃一戲 賣空都兀傷 大起事端云 · 黑光洋一百除萬· 二百除萬· 二百除萬· 二百除萬· 二百除萬· 三百於 ■票未領出張即向 ・萬元毎金票一萬 ・本理張景南以款不 笼祥四元五角所 向不作投機事業

11付現金噫斯人乎抑自斯中一律拒絕聞該銀行聲稱 問會於十七日午後 伯爾等為代表赴 應規定以明權 文通行名交涉委員縣知事一律遊照矣.

所長一職關係全縣,機構及 則學務難期後展 查核云 西蒙口西美順與奉天隆泉美倒閉虧馱舊多次 於整頓金融一節最為注意始則取締各小鏡 市 於整頓金融一節最為注意始則取締各小鏡 市 以於整頓金融一節最為注意始則取締各小鏡 市 無換把虧路報空借價等情逐一查明具復以商立銀行鋳號催官問查其資本是否殷實有 発再有荒閉擾亂金融之事云 **楽動市面金融現特筋合財政應將省内外各** 惠通公司之樂觀 查商立各銀號

東會結算眼目去年除滕伐外净得利五千除一、東會結算眼目去年除滕伐外净得利五千除 成元 政氏自接辦以 示說說 笨紫極力整頓裁 高元族氏自接辦以 朱龍鏡紫紫極力整頓裁年秋改展 實業家依宗庶爲總理資本條則數 **鳥五六人特至年終結脱未有不虧賠者自前開擲之初宜家股本三十萬州辦士韓年終辦** 項實業無不虧賠小河沿惠工公司即其一也

一分地段以專資

把羌帖 哈爾 Ŷ

上下选走一空而信

之• 嘉獎以昭激組云 令 嘉獎社 長龍

監督之權以克積壓漠視之弊關外交員己據 官職權未能劃分以 交特級員公米奉外交 定外 限嗣後對於地方行政官廳一 交官之權 致交渉要業諸多阻滞自 那文以外安官與地方 限 省城外

基安良壅念地方之至意云 **选**戢民安断不可稍涉因循轮 **达**战民安斯不可稍涉因循粉飾有負督軍除此次清鄉滌除積智認其舉辦務別蕭清餘孽 催特於日前通合各縣及在學文武各員對於術民責無勞貨清鄉鐵塘 罪根本自當切實督 東股限向督軍結示機宜並謂悉膺重職守土市督辦德純以各縣匪惠蔓延折夕焦勞眷懐 通令認真學辦

務良巡其產逼其型 忍軒筆記 **些遇其母改嫁源潭某商** 1 俎 一副冬~

東北沿黑背領趙鄉正為敖東城鄉全區于鄉東北沿黑背領趙鄉正為小石河子南于鄉正為為本東北沿黑背領趙鄉正為小石河子南于鄉正為為本東北沿黑背領趙鄉正為小石河子南于鄉正為為本東北沿黑背領趙鄉正為小石河子南于郷正為 正(此係敖東屯鄉鄉正)為門灣子東華子溝 (朱完)

通令各郷警區一種専門の

日 千餘元身後蕭條縣數購還到開財政應董順 日 千餘元身後蕭條縣數購還到開財政應董順 長系體恤故員起見委任其弟段芝茂虧欠時關稅 與七千餘元級化鹽敷八千餘元共計一萬五 長系體恤故員起見委任其弟段芝茂虧欠時關稅 重公款云 兄歎責成弟償還

小人而已矣職 復歸 控调 日。尾。矣。之 否不 所 照 媼 日 田 季良所聞 **沿城镇不以告至是物歸原** 第無賴與婦私磨於此婦您 好磨盤底 也 已娛縣康得 君。發

前來請貴道尹通合各縣齊照飾屬。本年上月份餉項一千二百餘元私 · 級公誼云云· 者加罰

省垣財政廳分開查各縣熟地淨多未經報領 縣公署現率

之香承田日知 汝季父逼予再 明日是也媼日 知 隨。騎。田。面。飾以處。時 者。驢。一。不幼。情。娶 琵 為。同。一。欲。女。告。婦 江 備而 **建** 哈 於 著 正 次 查 富 日 上 一。返。從。人。出。諸、必 比 命o知o見。主 納如而人 室。於 家奴書之 有 横富室嘉之 頭。白。行。即 矣。則 新 發。 發。關 承相。婦。承顏,也。旅。該。矣

惠而不 知爲政 =

罪而反令乃弟芝全繼任三月 儀還欠款名為稿 弊相外苛索其能關補乃兄之虧空乎且此端一 芝茂出現其家屬接例以精尤之則兄終弟及國 之改出現其家屬接例以精尤之則兄終弟及國 之下世學之產不允則厚於此而雖於彼何以間 之下世學之產不允則厚於此而雖於彼何以間 是一世學之產不允則厚於此而雖於彼何以間 是一世學之 崩稅局長段芝茂在出 病故。 断欠稅款 而。何弟 不。以。及 知。間。國 萬五 。元 員。上 子。者。機。有。非。所 産。之。關。第。詹,則。不 所,口。變 二。私。流。以 以。故 成。段 舞。弊。爲

公

数向銀行團抵

東西鄉 城場及款東西鄉沙河東南城場及款東南鄉沙河東南城場及款東

**** 集** 陵 金 取三 T 唯十四里 止一演年 廬瑶巧小楊 奎水玉香 芳霞横玉香

挑 章 章 育 章

烟香台炮。



究 香 煙 之 優

好是底到途久名馳

出有均店煙大各國中

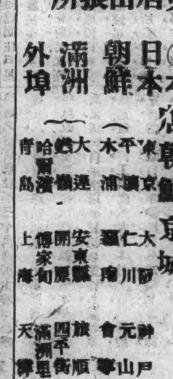
司公烟美英

紀念大加擴充不惜重資特派專人赴滬杭一帶京津等處定 級各種名機綢緞花色改良以及新式絨呢花布國布男人用 班仍恐未能全備有負

之貨現已到吉請各界賜顧

四婦女飾粧無一不備價亦格外從廉以表本號歡迎之意定

諸君光順之雅意本號个逢十五週



濟齊鄭營 濟大下 多家 齊派屯口 哈邱關

話二四三番

林天

價

者

英美煙公司廣告

| 文明報

花慶成紗

炮

台

實

電話(話がけた)號 永衡茂謹敬

帖。可。票。以紙后。彌。收。之。雹小不。大逐。幣。官。補。入。外。以 究。當。處。實。易・之。者。錢 法 受 洋0 砌0不0 頓。頓。哉。給。求 如 中。份 加州音 列•蘄•毛 之。間。種 何。况 性。一0 中 致○可○借 上。先 無。適。以。官。抵。機。中 在 定。法。平。與。 無。法>加・賃● 力。藝。而 政。是。切。豈•金•人

金

原。

而。不之。究。己。然。虞。議 省。一。一。定。復。官。接。详。 甚• 尚• 日 缺• 能• 昨 故 兌 市 展 用*

天●

--

行。吊。

者。元•

少.中。

省

亦

九· 元• 雅• ā. 定•七八•增•昨 剧·通·入·十·至· 會・古 林・於・全・ 日• 省。 閉・ 一般の一般を行用を開きる ** 餘 滿. 聞

之險象

日•

號市行

十• 大• 僧•

大及各部主任 | 特別 | 大及各部主任 | 特別 | 大及各部主任 | 特別 | 大方向 | 向交 Ŧ 來

森·行· 百· 文· 左·之· 文· 羌 假。日· 帖·

種•川•

分

=.

百

日•

在•

尤爲

40

毎元

市. 現●價●

H

= h. 吊。 用 150 冒。 Z 每 元•

種(三 元· 或 交·已小·猴• 每 獲• 中△ 至• 交△ 幣●老△或而・頭△官● 云。 Ti. 元· 錢· 元•中 元•老 較●頭・ DO . 日。小 百品 中。票。 小。 尤·洋· 洋• 交• 之• 票・二・ 小 每●衡。洋●亦● 白。百。贴。 元• 小• 價• 隨• 元。水。 二• 洋• 尤• 各• 之•能• 他・主・各・任・

老不宣布

彼以資結束至其

官。數。 内ハフ・ 各。 元• 因• 絲●結● Nio Ho 塩· 省。 170 **杏**● 果● 係● 中。 收。高。 四●據 曲。 每 五。卷。 買・價● 合• 商• 於• 故 版• 公界。吉。自消、錢。 焉。現。百。百。貼。 貸● 張● in · 僧● 金。冒。 三科丛 日。曾。曾。 定開會 前·人·查· 一·藏·會,

東省

叉

天。

城 騰。

審査以 永。道。 各 H. 上•用•洋•關• 發。 公。 李。 政。 不• 日• 主• 以 近日 來• 得• 活• 上• 財•於•月•洋• 云• 松• · 政• 學•

昨·特·理·局· 及若干**套現已做妥**於

梅販長已接 接。 版長をおり、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、

星期內收束完數變收發那酒之貴重品先事收束其他陸 審查較事故結 陳列都原規定 便發送 陳君以省垣 道縣成績。 X. 節本都結束因審查都主 を校目行陳列仍目結束 則陳列會後解卸茲陳那 須緩時但己 云. 婦各校 念並 未。束。冽。 天门• 火車往長一俟賣暴即轉 將。比。來。往。 日商 谷*

商自 仲元氏 各號均合

世學校中思者願多云 以周天氣寒暖不勻衛生 以周天氣寒暖不勻衛生 不得不取法於 京・登り音楽 已報酬查找 ▲探親失飲

冷終則褒嫩大作現 知照此批 審判雕發還原縣分別查凯依法再審奏仰即具呈人頭桂林 显悉已由本公署合由高等 具是人王子瓏 道道 尹派員查明分 別党辦具復察奪仰即知具是人王子瑞 據呈是否局實候訓令依賴 省長公暑牌批 據呈是否屬實候訓合依 四月二十一日

0

照此批

可以照謀之時而應共同協助第三約圓(俄 ● 全载此項條約之至文譯誌如下 全载此項條約之至文譯誌如下 國)科指揮一切像其教平內政及恢復其職 局查勘具覆再行示遊此批 德密的全文 显悉仰候令 英文京排太陌 行 石教費組

搞亂之人物原有· 之人物原有動性· 學猶未敢必何也。

表略候测塵業實林吉 氣温最高 天 氣 温 最 高 摄氏一十一度 **無温最低** 温 無狀 水量 24 集 水 最 秋 况 低 壓 H 况 壓 一級氏十四度 一 零公 振氏容度四 攝氏常度九 七百四十一公里 = 膊 七百四十一五 +

主。 滿。 本。 蘭。 任。 小。 城。 宿。 品。 阗。 高。 暴。 ź. **任。一。** 解文張振縣等等區 英字並供認伊勒門 大字並供認伊勒門 在日間當鋪查獲當 一條官吊二吊 ● 在署茲已定於五月初九出發暫厝直隸會館 「吉林縣知事于期昆之塵太夫人看賴逝俸郡」 並面陳一切下榻中西旅館歸時尚 無一定云密山縣稅捐局長朱錫琛氏昨來省解於來省 朱局長解飲來省 印刷社提倡國貨

丁雕是近以長哈各 故 田巴於唯中東吉县 「新田菜社各稅局」 「新田菜社各稅局」 「新田菜社各稅局」 「新田菜社各稅局」 **亦可換該種量計一瓶云** 船舶請立案

▲第六條

南國各派

不知足。

聽之安吉等

创金十萬圓竟敢峻拒予以也彼安平之資財視安吉富

地彼安平之**資**財視安

慧

必不能 翻梅亦不容其。 心不能翻梅亦不容其。 心不能翻梅亦不容其。 心不能翻梅亦不容其。 心不能翻梅亦不容其。

破產

人• \$ 这國柳條節面關稅領署及在吉俄人咸飲俄國雖已改脹然於舊歷年節亦多度之日前 酒作樂懸燈結彩度此佳節 頭綠 俄 人度節 重行修正 念權事使發 的之詳細條款態俟和議告成後由 相保護而資抵側英美侯略之野心至此項協協行陸海軍之秘約以符聯盟之宗旨以便五 難但俟俄國內政數平之體其中各於尚可 雖七條 此項秘約原貨船約三國對外之

値文者則驗用 約之兩國否則此項條約仍應繼續有效仍以此的應於五年期補以前六個月關照其他歸 ▲館九條 此項秘約亟應核准施行其互換 五年為一類

德國存留法文者則歸日本存留正副兩張判以德共兩文其刊印 我國時風為逐可太平

如余之所言先舉右手奉觴爲歌血如余之所言先舉右手奉觴爲歌血 四 Ħ + B

養助日舊廟國與我國為了一般機圖在中亞西亞及彼斯爾 **德斯國與俄國協訂一灣極有價值之** 在中亞西亞及波斯爾處事受一種並

來再行群細規定 ▲第四條 日本應用間接之手 療於和 平倉

地及金錢之損失愈輕省則愈妙地及金錢也損失愈輕省則愈妙此大和會應受之土機時保全鐵圖之利益至如何保全之處必使 治及經濟之條約藉以互相維護強對於德國後應與協訂條約以使替代德國締結軍事政 軍事政治及經濟所必需者力允翰助一切 **德國貨報酬日本起見應與日本** 應受之土 1111 違。賦。元

就 兩 III 4

1 1 2 2 70

乏症 實施責時小 **夏效局面戊** 孩績要黃午



可局號海票費也原拿四大片

压

克己倘蒙賜顧請認明

(e)C

胸肺無力 如左 連日以來 **个夏回順在贑省雞房** 聽食不安每值公務稍 四州路九 一达板本小英即事 大醫生紅 云歷年以來事務紛繁東 症如若 生紅色補丸會 一丸之功力會 掘濕骨痛 元郵力在內 婦科各症尤見靈 以相酬特略陳 色補丸能造新血 一種療治無數之患 信精片美 胃不消化 至衝 以生 上小 **勝名日血之** 班技 板英洋一元五角 皮膚諸恙 脚氣 皮膚諸恙 可報 也諸 君如

10枚之昔日有過之無 10分割 色體丸牛打按時石地度致患療祭形容憔 一言難盡王君來 諸處百損 區之意

油酒醋中外細點以及 惜工本揀上等原 素小菜均注意

新黛玉

斷

橋

榮桂芬 三疑計

第一(幻劇)公主招

起見

《自六十月三年末巳》 《號六十月四年八》 (重不晚每歲明文) (止賴點一十至開鍵點七晚由) (明開一演各晚每) (片新換一晚兩影光電) 楊聘順 洋洞洪 十八址

第四(苦劇)長兄作 第三(笑劇)夫妻二 第二(笑劇)管棧的 妻戲他婦 人逛海沿 丈夫挑 看中女容

他貴友之目 一手持紐的神

實君聯紐約牌晉烟時 精勿爲他種香煙所混 上海博物院路廿二號 高不及超的牌香烟之往。

图成本管腔面 英美煙公司廣告 直彼 **体教育用爲介紹** 學起見創設博灣研院於河南街所籍醫療器械均極完備內並 學起見創設博灣研院於河南街所籍醫療器械均極完備內並

1 也是

有經驗〇女界質每瓶售洋一元每打 治帶經諸症更有奇效此係常服 **阵列**仿單發行已十一年安胎保產各 為女界必需之至質故名女界質 **贴氣虛服此丸能滋陰補虛營養新 公白帶下以及胎前產後腰骨度** 他は多病〇四肢軟弱經水不

表目價程哩刻時車行路鉄長台

九台

天・女

力

皮皮

illeko

*

1.00

3

1E-KO

罗克龙

5年

8 5元

古豆艺

1.00

程

要位

制目

間

上面

表

行图

訂數日一月二年八園民

題家店

皮

大田・七里

Odel

二九五

・公里

3

.

- BO

-

1

B

毛・七三

二十二大五

四八。四六

000

-

충

¥•#0

1.00

3

デリ

土口

M ...

至

#1.1m

Hella Hella

送の大つ

H.

五洲大藥房 拌十元 糖發行所上海四馬路

分發行官林糧未行五洲大雞萬 電話二六人號

可知他發烟料 **持**精和 山 以開其目視之 加及他種同個之香烟各一枝 使指出熟優熟劣 · 動質 題之法 最好 烟店家 常以他禮養烟當作紐約牌 以應主顧 層醫院院 驅